

新入生のための進路だより

北海道富良野緑峰高等学校

文責:小野光宏

～富良野緑峰高校入学おめでとう！～

いよいよ、3年間の高校生活がスタートします。
高校生活の中で皆さんが一番やってみたいことは何ですか？

部活動？ 資格取得？ アルバイト？

富良野緑峰高校は農業・工業・商業の3大学科を併せ持つ北海道唯一の職業専門高校です。毎年6割の生徒が卒業後すぐに就職しています。



ある企業の採用担当者が企業説明会で高校生にこんな話しをしていました。

「何事にも一生懸命に取り組める社員」が欲しいです。

それはすぐに身に付くことではありませんので、日々意識しながら学校生活を送って下さい。どこの会社も入社しても、すぐにメインの仕事はさせてくれません。まずは掃除や雑用からです。小さなことでも任された仕事を一生懸命に出来る社員は必ず会社が期待する社員になってくれます。

「学校も同じ」です。

勉強や部活動だけではなく、掃除や委員会活動、担任の先生からの頼まれごとなど小さなことでも一生懸命に取り組める生徒は周りからの信頼も高まり、頼まれる仕事の重要性も高まっています。それが企業の求める人材へと繋がっていくのです。

「高校生のうちから楽な道を選ぶような子は要りません」…

正社員の仕事というのは、アルバイトとは違い一つのことだけをするではありません。幾つもの仕事を同時進行で行ったりしなければなりません。高校生のうちから楽をしては社会に出ても通用しません。忙しいのは当たり前です。そこから逃げてはダメです。勉強や部活動の両立くらいは当然ですね。

私からもう一つ、それは高校生活の中で「何かに一生懸命に打ち込む」ことです。

1. 何かに一生懸命に打ち込む（勉強、部活動など）
2. 目標を持つ（目標を持たなければ頑張りも効きません）
3. 努力する（苦しいことや辛いことから逃げないで頑張ることです）
4. 結果を残す（相手に伝える時の説得力が増します）
5. 更なる高みを目指す

「結果」は良いに越したことはありませんが、努力＝良い結果が得られるわけではありません。高校生の段階では結果を求めるより、その過程を重視して欲しいと思います。壁にぶつかり、その壁を乗り越えること。そしてそこから何を学んだか？ 次にどう繋げていくか？ が大切です。

高校3年間で沢山の事を経験し大きく成長して

3年後それぞれの進路で活躍してほしいと思います。



※アルバイトについて

学校生活に慣れる意味で、特別な事情がない限り、アルバイトは1年生の1学期終了までは原則できません。夏休み以降でアルバイトを実施する場合は、社会人基礎力（人間力）を高められるような意識で実施して欲しいと思います。

これでは本末転倒です・・・

×嫌なことがあっても乗り越えようとせず、バイト先を転々と替える。

×欲しい物があれば高級な物でも我慢せず何でも購入する。

×勉強がおろそかになり成績が下がる。

×バイトに疲れて欠席や遅刻が増えたりする。

×社会人基礎力が身につかない（挨拶も出来ない、気が利かないなど）

★こんな意識でアルバイトが出来れば将来にも繋がります★

◎多少のことは乗り越えて、一つのバイト先でやり切る。

◎上司からの信頼を得られるように、小さなことでも一生懸命にやる。

◎お客様にも好かれるような店員になる。（挨拶や対応など）

◎バイトを主として考えない。学校内での活動を第一に考えられるようなバイトにする。

◎成績や欠席、遅刻を増やさない。

◎目的を持って将来の計画も考えながらバイト代を自己管理する。



校内選考について

生徒一人一人の頑張りは、担任の先生を始め、教科担任や学科、部活動顧問など多くの先生方に評価されています。それらを書類にまとめ、3年次の進路指導委員会という場で校内選考が実施されます。但し、以下に該当する場合は、推薦などが出来るかどうかの審議の対象となります。

① 欠席日数が3年間で20日以上、1年間で10日以上の生徒

※入院、その他特別な理由での欠席を除く

② 3年間の評定平均値が2.9以下の生徒

※A段階（5.0～4.3）、B段階（4.2～3.5）、C段階（3.4～2.7）、D段階（2.6～1.9）

③ 学校生活上指導に従わない生徒（授業や身だしなみなど）

※頭髪や服装などの身だしなみや、学校生活上、何度指導されても改善がされない場合

Point1＝ 就職は公務員や自営業以外の応募はすべてが学校推薦となります。

Point2＝ 進学は推薦が貰えなければ、入学の選択肢が少なくなります。